

質疑・一般質問

11月通常会議では、32人の議員が、まちづくり、くらし、教育、福祉・医療など、さまざまな分野にわたり質問しました。なお、「質疑」は提出された議案に対する質問、「一般質問」は市政全般に対する質問のことをいいます。

日程	議員名	主な質問の項目	掲載面
12月2日(木)	出町 明美	非来館型図書館サービス拡充 学校図書館の充実 子どもの歯の健康格差 校則の在り方 放置自転車	10ページ
	中田 一子	ポストコロナの女性の活躍と働き方 子どもの読書活動	10ページ
	杉浦 智子	障がい者の暮らしの場の拡充 地域包括支援センターの充実 職員のモチベーション向上と給与の在り方	8ページ
	田中 知久	道路網整備計画の策定	7ページ
	立道 秀彦	高齢者の聞こえ改善と生活の質の確保 聴覚障がい者が自分らしく暮らせる取り組み 投票権の保障と投票率の向上	9ページ
	幸光 正嗣	公有財産の有効活用 市立幼稚園・保育園の在り方 免疫を失った方のワクチン再接種助成 事務処理ミスの防止	8ページ
	細川 俊行	こども110番のうち 小中学校でのフッ化物洗口 学校夢づくりプロジェクト コミュニティ・スクールの充実	8ページ
3日(金)	近藤 眞弘	通学路の安全対策と交通安全教育 選挙における課題 JR瀬田駅周辺の鳥対策	7ページ
	草川 肇	すべての子どもに寄り添う教育の実現 障がい者スポーツの発展 中核市サミットの展望	8ページ
	西村 和典	マンション管理の適正化の推進 脱炭素社会に向けた本市の環境政策	9ページ
	伴 孝昭	歴史・文化の継承 新しい観光スタイル なぎさ公園の利活用 大津駅前公園の事業再構築 駐車場事業の今後	9ページ
	奥村 功	瀬田北学区における道路と排水の整備	10ページ
	川口 正徳	災害時避難 安心安全な学習環境の構築 南部地域における公共交通対策	8ページ
	高橋 健二	国の経済対策に関連する本市の取り組み 身寄りのない人の死後に残された遺留金	10ページ
	仲野 弘子	本市の都市計画道路網の見直し 新型コロナウイルス感染症への対応	6ページ
小島 義雄	原油価格高騰などに対する市民生活の緊急支援 生活困窮者への支援の強化 ごみ減量政策の推進	10ページ	
6日(月)	竹内 基二	学校の不審者対策 SLOW OTSU 市民からの要望の受付方法と情報の活用	7ページ
	神田 健次	本市における個別避難計画の策定	8ページ
	柏木 敬友子	誰もが介護を受けられる取り組み 新・移動支援事業の見直し 新型コロナ第6波への備えと対策	8ページ
	谷 祐治	共生社会の実現 JR大津京駅西側の再整備など 高齢者のコロナフレイル予防 小中学校の情報発信の充実	9ページ
	濱 奥修利	HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチン接種の積極的な推進	8ページ
	笠谷 洋佑	交通安全基金条例の制定 コロナ禍を踏まえた子育て世帯への経済的支援 選挙の開票作業	9ページ
	林 まり	環境に配慮した持続可能な農業と食の安全 制服リユース 市民の福祉向上に資するデジタル化	10ページ
	寺田 英幸	都市公園の運動施設 スケートボードに関するマナーの徹底 JR石山駅周辺の課題 高齢者支援	9ページ
7日(火)	河村 浩史	学校などにおける不祥事防止対策と教師および児童クラブ支援員の質の向上 文化財家族参観事業	9ページ
	鳥井 義徳	自治連合会とまちづくり協議会 児童遊園地管理の地域住民との協働の取り組み	7ページ
	井内 律子	医療的ケア児・者を含む障害児・者に対する支援 大津市の人口推移に伴う公共施設等の整備	6ページ
	佐藤 弘	公有財産の有効活用 ICTを活用した見守りシステム等の導入検討 デジタル活用支援の推進	7ページ
	嘉田 修平	シビックプライドを醸成する市民協働のまちづくり	7ページ
	青山 三四郎	大津の水道水 新名神大津スマートインターチェンジの整備促進 認知症施策 学力テストから見える教育課題	9ページ
	改田 勝彦	ふるさと納税制度の一層の活用 動物愛護に関する取り組みの一層の推進	10ページ
	船本 力	雪害対策 防災マップ	7ページ

【答】市の道路事業に支障がなく都市計画決定にも合致した道路や建物の

や調整を行っているのか、見解は必要であるが、開発が都市基盤の整備で重要な道路整備の支障となる場合、整備が未着手の短期整備路線の周辺開発に対して、どのような指導や調整を行っているのか、見解は

【問】地域と調和した開発行為は一定必要であるが、開発が都市基盤の整備で重要な道路整備の支障となる場合、整備が未着手の短期整備路線の周辺開発に対して、どのような指導や調整は

【答】市の道路事業に支障がなく都市計画決定にも合致した道路や建物の

【問】増加傾向である本市の人口に鑑み、子育て環境の向上のため、バリアフリー化、おむつ交換や授乳スペースの確保などを念頭に置いた公共施設の整備を進めるべきでは

【答】バリアフリー法や県の福祉関係の条例の基準に基づき公共施設を整備しているほか、公共施設に限らずおむつ交換などのため気軽に立ち寄れる施設に「赤ちゃんの駅」を設置しており、民間施設の協力も得ながら子育てしやすい日本一を目指す。

【問】増加傾向である本市の人口に鑑み、子育て環境の向上のため、バリアフリー化、おむつ交換や授乳スペースの確保などを念頭に置いた公共施設の整備を進めるべきでは

【答】バリアフリー法や県の福祉関係の条例の基準に基づき公共施設を整備しているほか、公共施設に限らずおむつ交換などのため気軽に立ち寄れる施設に「赤ちゃんの駅」を設置しており、民間施設の協力も得ながら子育てしやすい日本一を目指す。

※各議員の質問の中から1項目を選んで要旨を分野ごとに整理し、所属議員が多い会派の順番に掲載しています。

※短期整備路線 市道路網整備計画において、策定後5年以内に整備着手を計画した都市計画道路



クリック to リンク → HP → インターネット議会中継 → 録画配信へ
→ 令和3年11月通常会議 → 各議員が発言した日